

第3版からの主な変更箇所を赤字で示しています
「5.移動」は、6/19以降について一部改定しています

令和2年5月29日

令和2年6月16日 一部改定

学生の皆さんへ

福島大学長

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学生行動ガイドライン（第4版）

5月14日、政府は福島県を含む39県について、今月31日を期限として発令していた緊急事態宣言を前倒しして解除することを決定し、これを受けて、福島県は翌15日、「福島県緊急事態措置」を解除しました。

さらに、5月21日には関西圏3府県、同25日は首都圏4都県及び北海道の緊急事態宣言が解除され、これで全ての都道府県で緊急事態宣言は解除されました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大のリスクがなくなったわけではありません。感染拡大の「第2波・第3波」も懸念されており、今後長期にわたって、感染拡大防止策をとることが求められています。

福島大学では、学内で感染者が発生しておりクラスター化を防ぐため万全を期すべきこと、福島県から引き続き、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく感染防止対策の徹底要請がきていること、緊急事態宣言解除後の動向について注意深く見守る必要があること、などから、前期遠隔授業を維持し、少しずつ皆さんの学生生活の行動範囲を拡げていくことにしました。

皆さん一人ひとりが、基本的な感染対策をとり、新しい生活様式を身につけたうえで、大学生活を送ることを求めます。

ガイドラインのポイントは次のとおりです。

- | | |
|-------------------|------------------------------------|
| 1. 日常生活 | 「新しい生活様式」の定着を心がけてください |
| 2. クラブ・サークル活動 | 顧問教員の直接指導を伴う活動に限り、一定の条件のもとで活動を認めます |
| 3. アルバイト | 感染防止対策をとってください |
| 4. 学内施設の利用 | 一部の施設の利用を限定的に認めます |
| 5. 移動 | 県をまたいだ不要不急の移動は自粛してください |
| 6. 正しい情報に基づく冷静な行動 | 冷静な行動を心がけてください |
| 7. 連絡体制 | ライブキャンパスとHPで確認してください |
| □ 困りごと、悩みごとがあったら | 窓口業務を制限します |

ガイドライン（第4版）は、前期の授業期間（正規試験・補講期間を含む）を念頭に策

定しましたが、今後の状況の変化によって、一部または全部が改定される場合があります。

1. 日常生活

感染防止のため、「三密」を回避するとともに、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底を心がけてください。**風邪症状などが出た場合は、外出せず自宅等で静養してください。**

- ・「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話が発生する密接場面」の、「三密」を徹底的に回避してください。**これまでクラスターが発生しているような施設や「三密」のある場所への外出を自粛してください。**
- ・くしゃみや咳などによる飛沫感染を避けるため、他者との間に身体的距離（約 2m = 両手を伸ばした長さ）を保つよう心がけてください。
- ・手洗いと咳エチケット（マスクの着用など）を徹底してください。市販のマスクが入手できない場合は、「ハンカチマスク」で代用することをお勧めします。
- ・保健管理センターの「ハンカチマスクの作り方」（<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news28.html>）を参考にしてください。
- ・部屋の換気をこまめに行い清潔に保ってください。手がよく触れるところ（たとえば、テーブル、ドアノブ、トイレなど）は毎日清掃してください。
- ・毎日 2 回（朝、夕）体温を測り、「体温・行動記録表」（ ）に記入してください。栄養、休養・睡眠を十分にとり、適度に身体を動かし体調管理に気をつけてください。
- ・感染時に備えて、どこに行き誰と会ったか、毎日の「行動歴」を「体温・行動記録表」に記録しておいてください。感染ルートや濃厚接触者を特定するために、「体温・行動記録表」の提出を求めることがありますので、必ず実践してください。
- ・実家などから戻りアパートや寮などで生活する場合には、少なくとも 2 週間は、「体温・行動記録表」にきちんと記録するだけでなく、自分の体調に気を配るなど厳密な健康観察をしてください。

「体温・行動記録表」は、学生生活の「体温・行動記録表ダウンロードページ」（<http://gakusei.adb.fukushima-u.ac.jp/page/200415.html>）からダウンロードして使ってください。

「風邪症状などが出た場合の対応」は、保健管理センターの「新型コロナウイルス感染症の対策について」（<http://www.hcc.fukushima-u.ac.jp/posts/news53.html>）をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、厚生労働省から、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例が示されています。

（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html）

2. クラブ・サークル活動

学内外の活動及び自主練習等を実施する場合は、顧問教員の直接指導の下、感染予防措置を取り、濃厚接触とならないように活動ができる部活動とし、学生・留学生課に申請し、認められることを条件とします。

詳細については、5月29日にライブキャンパスへ掲載した「新型コロナウイルス感染症の影響に伴うサークル等活動の制限について」をご覧ください。

3. アルバイト

アルバイトをする場合は、「三密」防止対策が講じられているかアルバイト先に確認するとともに、「1. 日常生活」の注意事項を必ず遵守してください。

- ・ 手洗いと咳エチケットを徹底してください。
- ・ 居酒屋やカラオケ店など、「三密」や身体接触が生じるアルバイトはできるだけ自粛してください。
- ・ 塾・家庭教師、コンビニ・スーパーなど、対面で行うアルバイトでは、できるだけ「社会的距離」を保つよう心がけてください。

学生支援の一環として、ライブキャンパスの「就職システム」に学生アルバイト情報を掲載しますので、希望者は直接求人先に連絡し、アルバイトが決まったらキャリア支援課に連絡してください。

4. 学内施設の利用

次の施設については、目的や対象者を限定して利用を認めます。詳細は、附属図書館、総合情報処理センター、大学生協のHPで確認してください。

- 実験室 / 実習室 修士・博士論文研究または卒業研究のため、教員が真にやむを得ないと認めた場合
- 院生研究室 修士・博士論文研究のため（人数上限あり）
- 附属図書館・利用サービス 学生・院生が、附属図書館のサービス（所蔵資料の貸出・返却、セルフコピー、代行コピー・他大学から取り寄せた文献の受け取り）を利用する場合
- 附属図書館1階ラーニングコモンズ1、共通講義棟L-4教室（ ）
- 総合情報処理センターIPC4（ ）
PCを所有しているが、自宅にネットワーク接続環境がない学生（遠隔授業用）
PCを所有しておらず、自宅にネットワーク接続環境がない学生（遠隔授業用）
- サークル棟、体育施設 「2. クラブ・サークル活動」をご覧ください
- 大学生協
証明書の発行は、M棟1Fに設置してある諸証明書自動発行機を利用してください。

5. 移動（6月19日以降）

国と福島県の方針に照らして、旧特定警戒都道府県を含め、県をまたいだ移動を認めますが、新たな感染者が発生している地域への移動はできるだけ控えてください。

居住地から移動する際には、公共交通機関を利用する場合は混雑を避ける、感染リスクの高い場所に立ち寄らない、手洗いと咳エチケットを徹底する、など感染リスクを低減するよう細心の注意を払ってください。また、居住地に戻ったあとは、いつも以上に体調管理に留意してください。

6. 正しい情報に基づく冷静な行動

- ・ 情報を正確に把握し、デマやフェイクニュースに踊らせられないようにしましょう。
- ・ 感染者 / 濃厚接触者やその家族、関係者、感染発生地域に対する差別や偏見を生み出し助長しないように注意しましょう。

7. 連絡体制

大学からの重要な情報は、ライブキャンパスと大学 HP を通じてお知らせしますので、随時確認し、回答を要するものについては速やかに返答してください。

また、指導・担当教員との間で連絡を取り合うようにしてください。

□ 困りごと、悩みごとがあったら

- 窓口業務を制限します。感染予防の観点から、メールか電話で相談のうえ、来所してください。
- どこに問い合わせてよいかわからないときは、大学の制度や仕組みについては「学生・留学生課」、個人に配慮した具体的な相談については「学生総合相談室」に相談してください。

問合せ事項	担当課・室	電話番号		メールアドレス
感染不安 健康	保健管理 センター	024-548-8068		hcc-admin@ipc.fukushima-u.ac.jp
授業関連 教務手続き 成績	教務課	人間発達文化学類		k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp
		人間発達文化研究科		
		行政政策学類		kyoumu2@adb.fukushima-u.ac.jp
		行政政策学類夜間主 地域政策科学研究科		
		経済経営学類		k-keizai@adb.fukushima-u.ac.jp
		経済学研究科		
		共生システム理工学類		k-rikou@adb.fukushima-u.ac.jp
		共生システム理工学研究科		
		人文社会学群夜間主コース (現代教養コース)		kyomujoho@adb.fukushima-u.ac.jp
		食農学類		k-syokunou@adb.fukushima-u.ac.jp
教育実習	教務課			k-ningen@adb.fukushima-u.ac.jp
就職関係 アルバイト	キャリア 支援課	024-548-8108		shushoku@adb.fukushima-u.ac.jp

経済面 生活全般	学生・ 留学生課	024-548-8060 または 024-548-8058	gakusei@adb.fukushima- u.ac.jp
学内のネット環 境	総合情報 処理セン ター(学術 情報課)	024-548-8018 (緊急時)	ipc-office@adb.fukushima- u.ac.jp
メンタルケア	学生総合 相談室	024-548-5156	g-soudan@ipc.fukushima- u.ac.jp
修学上の支援	アクセシ ビリティ 支援室	024-503-3258 (土曜日 : 024-503-3254)	a-shien@ipc.fukushima- u.ac.jp